



国際理解講座



# ガーナ協力隊活動と 東日本大震災



『国際協力』とは『見て見ぬふりしないこと』・・・

2005年、菅野さんはガーナで理数科教師として「青年海外協力隊」に参加しました。ガーナの暮らしや文化について、子どもたちの教育のこと、子どもたちの未来を守る活動についてお話しいたします。2年間の任地での活動だけで終わらずに、帰国後もガーナの支援を継続されています。それはどのような活動なのか、日本で暮らしていてもできることのいろいろをお聞きます。



沖縄で暮らしていた2011年に東日本大震災が発生し、「協力隊OV有志による震災支援の会」を組織し、石巻市渡波小学校の避難所で支援活動を始められました。被災者の中から有償ボランティアを募り、「ワタママ食堂」をオープンし、日替わり弁当と惣菜の販売を開始し、地元渡波のお母さんたちが働く場の提供となっています。

国際協力と被災者支援・・・その情熱はどこから？ 聞いてみましょう！

日時：2017年6月24日（土）10:30~12:00

会場：日立システムズホール仙台（仙台市青年文化センター）3F エッグホール  
仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 022-276-2110  
・・・地下鉄南北線旭ヶ丘駅下車 東1番出口より徒歩3分・・・

講師：菅野芳春さん（一般社団法人ワタママスマイル代表理事）

募集：50名 <入場無料>

申し込み：事前に お申し込みください 「参加券」をお送りします

電話 022-218-5358 080-5849-6072

FAX 022-218-3663

メール sn.municef\_miyagi@todock.jp

主催：宮城県ユニセフ協会（仙台市泉区八乙女4-2-2 みやぎ生協A棟3F）



**ユニセフ (UNICEF : 国際連合児童基金 United Nations Children's Fund)** は、世界の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。1946年に創設されました。すべての子どもたちが笑顔で暮らせる世界の実現を目指して、190以上の国と地域で教育、保健、水と衛生、保護、緊急救援、アドボカシー（政策提言）などの支援事業を行っています。

<<http://www.unicef.or.jp/>> 公益財団法人日本ユニセフ協会

1. 子どもの命と成長、そして未来を守る・・・主に予防可能な原因で命を失う5歳未満の子ども、年間590万人
2. すべての子どもに教育を・・・初等教育さえ受けられない子ども、5,700万人
3. エイズと闘う・・・エイズで親を亡くした子ども、1,330万人
4. 暴力、搾取、虐待から子どもを守る・・・厳しい労働に苦しむ子ども、1億6,800万人
5. 子どもの権利を実現するための政策の実現やパートナーシップの構築・・・各国政府への働きかけを行います



**JICA (独立行政法人国際協力機構 : Japan International Cooperation Agency)** は、日本の政府開発援助 (ODA) を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。主な目的は、①開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与 ②異文化社会における相互理解の深化と共生 ③ボランティア経験の社会還元。なかでも、青年海外協力隊は事業発足から50年以上という長い歴史を持ち、これまでに延べ4万人を超える隊員が活動しました。応募できるのは20~39歳 (青年)、40~69歳 (シニア) の日本国籍を持つ人。活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたります。自分の持っている知識、技術、経験などが生かせるのが JICA ボランティアの特徴です。派遣期間は原則2年間ですが、1ヶ月から参加できる短期ボランティア制度もあります。詳しくはホームページをごらんください。 <https://www.jica.go.jp>

□■□ 菅野芳春さん プロフィール □■□ <http://watamamasmile.org> 一般社団法人ワタマスマイル  
山形県尾花沢市生まれ、地元の工業高校から山形大学工学部に進学。静岡県の大手精密機器メーカーで20年間エンジニアとして勤務し、分析・計測装置の開発や設計、数々の商品開発プロジェクトに従事し、プロジェクトマネージャーを務めた。「日本では、貧しくてもなんとかがんばれば、夢が実現できる道がある。しかし、世界にはどんなに頑張っても夢が実現できないばかりか、夢を描くことができない子どもたちがたくさんいる。いつかはそんな子どもたちのために何か役に立ちたい。」青年海外協力隊最終年齢の39歳でガーナに赴く。帰国後、国際 NGO「ガーナ支援交流協会」を設立し、ガーナ支援を始める。東日本大震災後は石巻市に移り住み、現在に至る。2014年賀川豊彦賞を受賞。

お申し込みはファックス・電話・メールにてお願いします。  
定員になり次第締め切ります。  
お申し込みの受付後に、「参加券」をお送りいたしますので、当日会場にお持ちください。

- ◆E-mail アドレス : [sn.municef\\_miyagi@todock.jp](mailto:sn.municef_miyagi@todock.jp)
- ◆電話 : 022-218-5358 (宮城県ユニセフ協会)  
080-5849-6072 (五十嵐)

開催会場は.....

**日立システムズホール仙台 エッグホール (3F)**  
(仙台市青年文化センター)

仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5 Tel 022-276-2110  
地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」東1番出口より徒歩3分

◇◆◇ 公共交通機関でおいでください ◇◆◇

宮城県ユニセフ協会 宛て

FAX 022-218-3663

## 6/24 国際理解講座 「ガーナ協力隊活動と東日本大震災」 参加申し込み

お名前 \_\_\_\_\_ 参加人数 \_\_\_\_\_ 名

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ 切り離さずそのままファックス送信してください

ご記入の情報は「ユニセフ国際理解講座」参加者把握のために使用します